

令和6年第3回甲州市水道審議会 会議録

- 会議名称：令和6年第3回甲州市水道審議会
- 開催日時：令和6年11月26日（火）午後7時～午後8時50分
- 開催場所：甲州市役所本庁舎 1階 国際交流市民交流センター
- 出席議員：川崎敏朗 委員、風間ふたば委員、瀧澤康雄 委員、内田明子 委員
佐藤 正 委員、水上邦彦 委員
欠席委員：山下 宏 委員、高山義一 委員、根津 勝 委員、荻原雄司 委員、
- 傍聴者：0人

■ 次第

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 議事
 - (1) 甲州市水道ビジョン及び経営戦略見直し（案）の検討について
 - (2) その他
4. その他
5. 閉会

■ 審議内容

【会長】

それでは本日の議事に入りたいと思います。

議事（1）「甲州市水道ビジョン及び経営戦略見直し（案）の検討について」を事務局より説明をお願いいたします。

【事務局】概要説明

【会長】

ただいまの内容につきまして何か質疑がございましたら挙手をお願いします。

○委員から挙手あり。

【委員】

何点か質問させてください

- ・ 水源と水源林についてどうなっているのか
- ・ 地下水の枯渇の心配はないのか

- ・水質について
PFAS や農薬のリスクはどうか
- ・アセットマネジメントについてどんなことをしているのか
- ・自動検針等をする見込みはあるのか

【事務局】

水源林についてですが、保安林は木の伐採の制限を行ったり、定期的な手入れをしたりしています。また、水源やその周辺についてはパトロールを行い、管理を行っております。

地下水の低下につきましては、点検によって常に水位を確認しており、必要以上に汲み上げないようにしております。

次に水質についてですが、法定水質基準 51 項目の基準値すべてに合格した水が皆さんのご家庭の蛇口から出てきているため、安心してお飲みいただけます。また、PFAS については、甲州市は水源が良く人為的な影響が少ないため、検出されませんでした。農薬についても毎年検査をしており検出されておりません、安心してください。

次にアセットマネジメントについてですが、アセットマネジメントとは資産をどう運用していくかということです。水道施設を設置して使用し破棄するコストまで、あるいは再利用するまでを総合的により費用を広範囲に見ていくという考え方で、廃棄までをコストに入れていきます。

自動検針システムですが、ここ数年で開発が進んでおり、甲州市においても一ノ瀬高橋において 13 機試験的に稼働させております。自動検針システムについてはコストがかかりますが、大量に使用すれば劇的なコストダウンが見込めることや検針員を集めるのが大変な時代でありますので、今後、本格導入を検討したいと思っております。また、導入の際には補助金や交付金を活用したいと思っております。

【会長】

ありがとうございました。

○委員から挙手あり。

【委員】

最初に確認させていただきたいのですが、今日の水道審議会にて提案された水道ビジョン及び経営戦略の見直し案がここで承認された場合、これが中間見直しされた水道ビジョン及び経営戦略になるという理解でよろしいでしょうか。

【事務局】

その通りでございます。

【委員】

それならば、この中に書いてあることの深刻さを共有した方が良いのではないのでしょうか。そういう中で見させていただくと経営比較分析について事務局の方に実際はどういうことなのかをお話しいただいた上でこれから何をしなければいけないと考えているのかを伺った方が良くと思います。

また、工程表のところでも多くの項目が令和12年度以降にならないとできませんという後ろ倒しの計画になっておりますが、その理由についてもご説明いただくのと令和12年度以降に本当にこれができるのかどうかは気になるところです。それに絡めて水道料金のところで収支の話が出てきていましたが、いろんな事業が後ろ倒しになってしまうぐらい計画よりも支出が多くなっている原因等を説明していただけると、甲州の水道がどんな状況になっているのかをよく理解できると思いますので、補足をお願いできますでしょうか。

【事務局】 経営比較分析、事業工程等について補足説明

【委員】

ありがとうございます。

最後に上下小田原や菱山は実際にはどのあたりで使えるようになるのでしょうか。

【事務局】

菱山の方は、機器の整備を徐々に進めているため令和11年度くらいになると思われる。

上下小田原につきましては、最短で整備をしなければならないところは令和8年度ぐらいには使えるようになると思われます。それ以外のところは9年度から11年度のあいだに管路を延長し段階的に使える範囲を広げていく予定です。

【会長】

ありがとうございました。

その他何かありますでしょうか。

○委員から挙手あり。

【委員】

大和地区の漢字や浄水方法の記述について訂正願います。

【事務局】

訂正いたします。

【会長】

他に何かご質問ございますか。

○委員から挙手あり。

【委員】

夏の暑い時期でも冷たい水が飲めるのは幸せなことだと思いました。

これからもぜひ市民のために尽力していただきたいと思いました。

【事務局】

大変ありがたいお言葉をありがとうございます。

これからもできるだけ安心安全をお届けできるように職員一同頑張っていこうと思いま
す。

【会長】

ありがとうございました。

それでは以上で甲州市水道ビジョン及び経営戦略についての質疑を終わりたいと思いま
す。

次に（２）「その他」について事務局より説明をお願いいたします。

【事務局】

今後の予定について説明させていただきます。

パブリックコメントの方を１２月上旬～１月上旬までさせていただき、中旬には次回審
議会を開催します。また、１月下旬には市長の答申と考えております。

【会長】

今後の予定について何か質問はございますか。

それでは以上をもちまして本日の議事は全て終了いたしました。

【事務局】

議事の進行ありがとうございました。全体を通して皆様から何かございますでしょうか。
では以上をもちまして第３回水道審議会を閉じたいと思います。ありがとうございました。
た。